

令和5年度 指定管理者事業評価書

1 施設の概要

施設名	越河公民館		
所在地	白石市越河五賀字南原2-1		
制度導入年月	平成17年4月	所管課	生涯学習課

2 指定管理者の概要

指定管理者	越河地域振興会		
所在地	白石市越河五賀字南原2-1		
指定期間	令和5年4月～令和10年3月	年数	5年
選択方法	非公募	指定管理料	期間合計 27,969,230円
受託区分	更新	令和5年度	5,469,230円

3 利用実績

単位：人

施設利用者	R1	R2	R3	R4	R5
目標数	4,800	4,000	2,500	3,000	3,000
実績数	4,124	3,975	1,804	2,579	2,904

4 収支実績

単位：円

収入	予算	実績
指定管理料	5,469,230	5,469,230
利用料収入	76,400	55,330
その他の収入	550	12,045
合計	5,546,180	5,536,605
支出	予算	実績
人件費	3,969,869	4,003,923
事業費	366,212	348,690
事務費	1,210,099	1,183,178
合計	5,546,180	5,535,791
収支	0	814

5 指定管理者による自己評価

評価	新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、人数制限を設けずに事業を実施した。また、まちづくり宣言の地区計画策定交付金を活用した「越河これから塾」を4回開催し、意見交換を行った。さらに、越河これから塾の中から、「つながる越河の会」「みちしるべの会」「越河小唄の会」が発足し今後の活動が楽しみである。
今後の目標	越河地区がどんな未来が築けるか、地区住民総参加の世代を超えてつながりあうまち、越河を目指していく。

6 個別評価

評価項目及び評価基準		所管課 評価
1 住民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること。		
施設の管理運営方針について		B
平等な利用の確保とサービスの向上を図る具体的な取組みについて		B
他施設や市、地域との交流・連携について		B
施設利用者の要望や意見の把握及び対応について		B
2 公の施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。		
施設の有効活用、利用者増への取組みについて		B
施設の効率的運営、経費縮減のための取組みについて		B
事業内容について		A
施設維持管理について		B
3 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有するものであること。		
安定的な運営が可能となる人的能力について		B
市への納付金支払額について		
施設管理の安全性（個人情報保護の取組みについてを含む）及び緊急時の対応について		B
収支計画の実現可能性について		B
団体の安定性、継続性について		A

【評価基準】

- A（優 良） 計画書等を上回る優れた施設運営が行われた
- B（適 正） 計画書等に沿った施設運営が行われた
- C（課題有） 概ね計画書等に沿った施設運営が行われたが課題がある
- D（要改善） 計画書等の水準に達しない施設運営であり、改善の必要がある

【市の総合評価】 B

評価コメント：施設の運営管理、職員の対応等のサービスについて、協定書、仕様書、事業計画に基づき適切に行われている。また、「新しいプログラムの導入」を念頭に、4つの専門部門が企画立案から実行に至るまで担当して事業を実施するなど、利用促進に取り組み、利用者の増加に努めている点が評価できる。

【指摘事項】